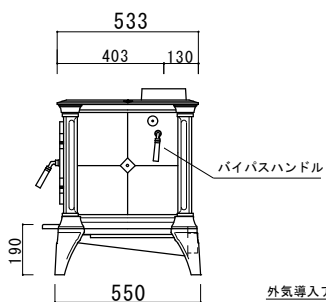
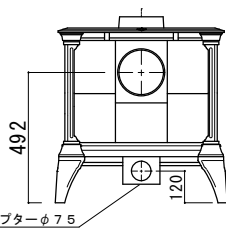


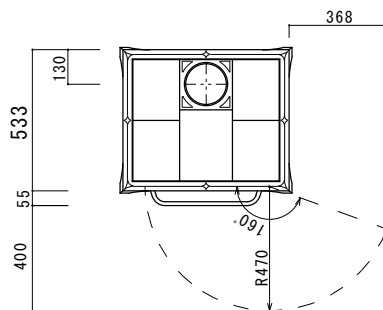
正面図



側面図

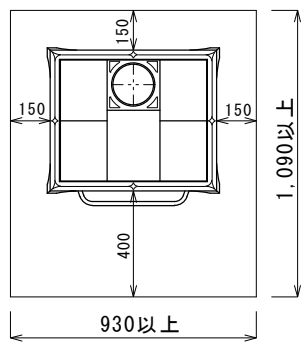


背面図

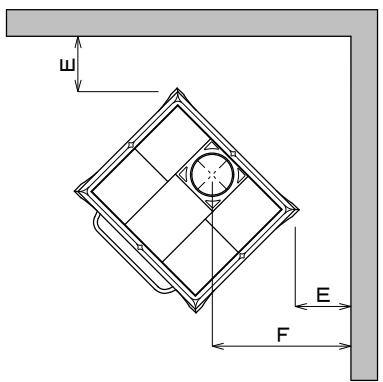
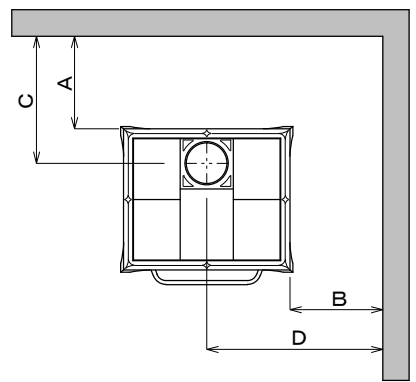


平面図

炉台保護範囲図



本体離隔距離図



機種名	キャスルトン 8031 トゥルーハイブリッド
色 (品番)	マットブラック(8031-4110)・ブラウンエナメル(8031-4120) シーフォームエナメル(8031-4161)
最大出力	11,340 kcal/hr [13.2 kW]
最大暖房面積	139 m ² [42坪]
重量	210 kg
最大薪長さ	450 mm
使用煙突径	150 mm (6 inch) [接続：上面・背面]
燃焼効率	77 % (HHV)
排気煙量 ※1	0.69 g/hr (EPA2020認定機種)
燃焼方式	ハイブリッド (クリーンバーン二次燃焼+触媒)
オプション	リアヒートシールド ○ (90-53300)
	外気導入アダプター ○ (90-68300)

※1 米国EPA新規制 (2020 NSPS) 基準値：2.0g/hr 以下

◆ 炉台保護最小寸法 (単位mm)

前方	後方	側面	幅	奥行き
400以上	150以上	150以上	930以上	1,090以上

- ・ トッププレートからの寸法です。
- ・ ストーブを設置する床は不燃材で保護してください。熱抵抗値 (R値) 要件はありません。

◆ 可燃壁からの本体離隔距離 (単位mm)

	A	B	C	D	E	F
シングル煙突+リアヒートシールド無	390	440	520	750	230	550
シングル煙突+リアヒートシールド有	230	440	360	750	230	550
中空二重煙突+リアヒートシールド無	390	440	520	750	230	550
中空二重煙突+リアヒートシールド有	230	440	360	750	230	550

- ・ リアヒートシールドはハースストーン社の純正品に限ります。(オプション：90-53300)
- ・ A, B, Eはトッププレートからの距離です。
- ・ 遮熱板 (25mm以上の空気層のある不燃壁) でも、リアヒートシールド有の数値が最小値となります。
- ・ 数値は試験値であり、保証値ではありません。
- ・ ストーブを設置する際は、ストーブと煙突の両方のクリアランスを満たすよう設置してください。
- ・ 煙突クリアランス (可燃物より)
 - 断熱二重煙突： 150mm以上 (インナー管より)
 - 室内中空二重煙突： 150mm以上 (アウター管より) * ICCウルトラブラック
 - シングル煙突： 460mm以上

DATE	MEMO

Nagano and Sohryo Company Limited
 Phone: 0267-32-2353 Fax: 0267-32-2690

SUBJECT 承認図		SHEET TITLE ハースストーン キャスルトン 8031	
SCALE 1/20	DATE '22 04 01	CHECK	DRAFT Kobayashi CON
			SHEET NO.

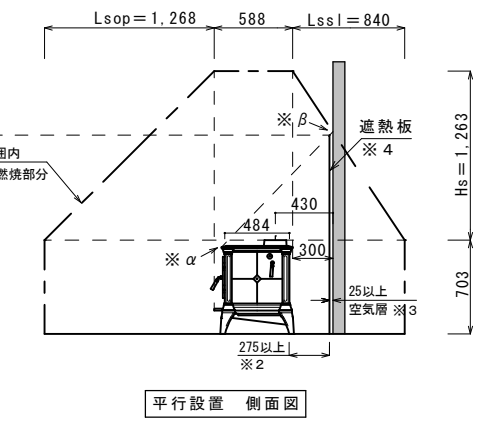
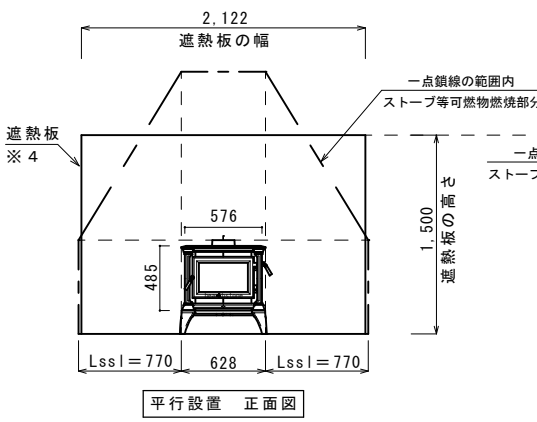
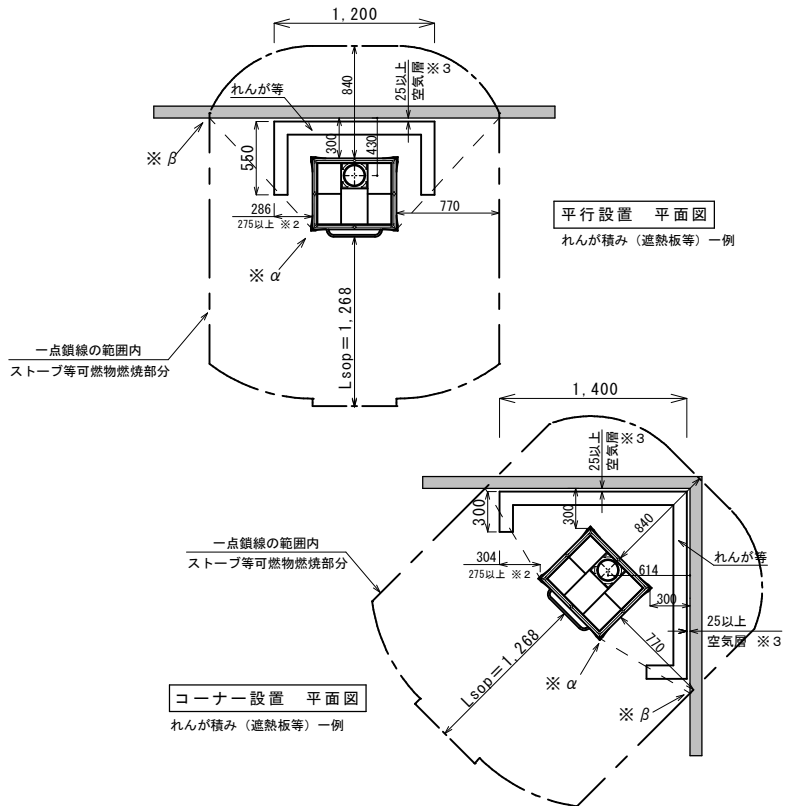
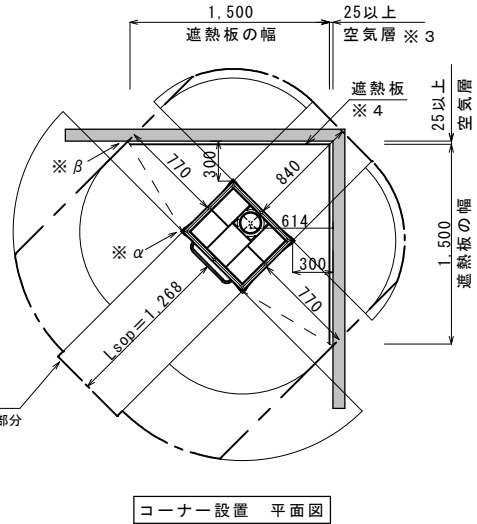
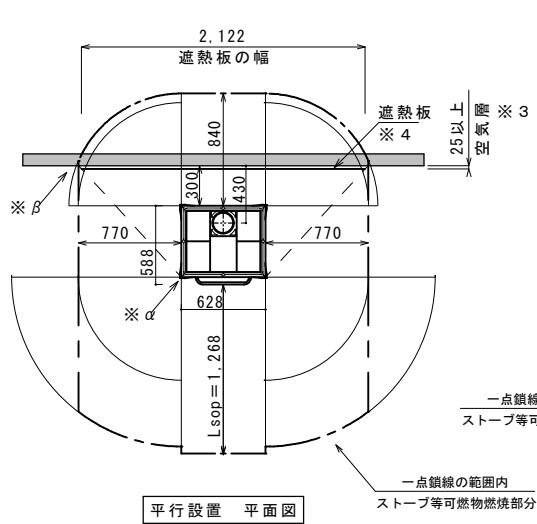
本体寸法 (cm)	A_v : ストーブ鉛直投影面積 (cm²)	L_s : 可燃物燃焼水平距離 (mm)	遮熱板設置時最小距離 (mm)
H 高さ 48.5	正面/背面 A _v = 48.5 × 57.6 = 2793.6	正面 (ガラス) L _{sop} = 2.40√A _v ≒ 1268	正面 = 423
W 幅 57.6	側面 A _v = 48.5 × 48.4 = 2347.4	側面 L _{sop} = 1.59√A _v ≒ 770	側面 = 300
D 奥行 48.4		背面 L _{ssl} = 1.59√A _v ≒ 840	背面 = 300
	A_h : ストーブ水平投影面積 (cm²)	H_s : 可燃物燃焼垂直距離 (mm)	
	上面 A _h = 62.8 × 58.8 = 3692.6	上面 H _s = 1263	
	※投影面積はアッシュリッパを含む		

- ※1 : ストーブ等は1秒間当の発熱量が18kw以下のもの
- ※2 : 遮熱板等とストーブ等との距離(遮熱板等の厚みを含む)は27.5cm以上とすること
- ※3 : 遮熱板等とストーブ等可燃物燃焼部分の壁との距離は2.5cm以上とすること
- ※4 : 特定不燃材料とする

特定不燃材料

- | | |
|-----------------------------|---|
| ・コンクリート | ・鉄鋼 |
| ・れんが | ・金属板 |
| ・瓦 | ・モルタル |
| ・陶磁器質タイル | ・しっくい |
| ・繊維強化セメント板 | ・石 |
| ・ガラス繊維混入セメント板
(厚さ3mm以上) | ・せっこうボード
(厚さ12mm以上でボード用原紙の厚さが0.6mm以下のもの) |
| ・繊維混入ケイ酸カルシウム板
(厚さ5mm以上) | ・ロックウール |
| | ・グラスウール板 |

ストーブ角(※α)と、ストーブ等可燃物燃焼部分と可燃物の交点(※β)を結んだ直線上に、特定不燃材料等の遮熱板を設け有効に遮熱すること



※この資料に示す遮熱板範囲は一例です。
ストーブの設置の仕方(向き)、周壁や天井等との位置関係、
遮熱板を設ける位置によりさまざまな場合が考えられます。